

■ 地域特性に応じたMaaSの実証実験への支援→19地域（令和元年度）

■ MaaSの基盤整備への支援

○AIオンデマンド交通の導入→6地域・6事業者

令和元年度 MaaS実証実験支援 (19地域)
1.ひがし北海道エリア
2.福島県会津若松市
3.茨城県日立市
4.茨城県つくば市
5.群馬県前橋市
6.神奈川県川崎市・箱根町
7.静岡県伊豆エリア
8.静岡県静岡市
9.三重県菰野町
10.三重県志摩地域
11.大津・比叡山
12.京都府南山城村
13.京丹後地域
14.兵庫県神戸市
15.山陰エリア（島根・鳥取）
16.島根県大田市
17.広島県庄原市
18.瀬戸内エリア
19.沖縄県八重山地域



MaaS基盤整備支援 〈AIオンデマンド交通の導入〉 (6地域・6事業者)
1.会津乗合自動車（株）〈福島県会津若松市〉
2.福井交通（株）〈福井県福井市〉
3.伊豆急東海タクシー（株）〈静岡県下田市〉
4.WILLER EXPRESS(株)〈大阪府大阪市〉
5.広島電鉄（株）〈広島県広島市〉
6.西日本鉄道（株）〈福岡県福岡市〉

# AIオンデマンド交通について

## オンデマンド交通とは

### ○利用者予約に対し、リアルタイムに最適配車を行うシステム

- ・アプリあるいは電話による配車予約で、乗りたい時に希望のポイントまで移動が可能

## AIの活用

### ○AIによる最適な運行ルート決定

- ・配車予約と車両位置からAIがリアルタイムに最適な運行ルートを決するため、乗合をしつつ、概ね希望時間通り移動が可能
- ・リアルタイムな人数分布の統計データとAIにより、移動需要の予測を進め、運行の効率性を高めることが可能

### ○タクシーと路線バスの中間的性質

- ・任意に乗降ポイントを設定できるため、地域内移動を面的にカバー可能
- ・個々の移動ニーズに対応しつつ、低コストで一定数の人が同時に移動可能



#西日本鉄道株式会社HPより

【オンデマンド交通の利用イメージ】



#株式会社NTTドコモより

## 概要

○AIオンデマンド交通における、利用者登録、利用者からの予約受付、最適な運行ルート検索・設定・運行等の一連の流れに必要なシステムの導入を支援



受付端末



車載器

## 補助対象事業者

○一般乗合旅客自動車運送事業者、一般乗用旅客自動車運送事業者、自家用有償旅客運送者、地方公共団体、協議会

## 補助対象経費

- AIオンデマンド交通の導入に伴う、システム整備費
- AIオンデマンド交通のシステム導入に伴う導入設定、マニュアル作成、操作の習熟に係る費用
- AIオンデマンド交通に利用する車両に搭載する運行管理用機器の導入費
- AIオンデマンド交通の旅客乗降位置の標示又は標識の設置費

## 補助率

○1/3